

少数台数のリコール届出の公表について（平成23年6月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成23年6月は14件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：株式会社小松製作所

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月14日	2768	車名：コマツ 型式：KDP-M248 通称名：FD60 他	30	平成20年10月6日～ 平成23年3月8日
不具合の部位等	離席時走行・荷役ロック機構において、作業機操作弁の電磁バルブの耐水性が不十分なため、雨水等が浸入し、ショートする場合がある。そのため、当該ロック機構のヒューズが切れ、着座していてもロックが解除されず、走行不能となるおそれがある。			

2. 届出者：トライアンフジャパン株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月15日	外1758	車名：トライアンフ 型式：BA 他 通称名：サンダーバード1600 他	65	平成21年5月19日～ 平成22年1月29日
不具合の部位等	フロントフェンダー固定用ボルトにおいて、当該ボルトのねじ部の表面処理が不適切なため、定期点検整備等で取り外し再度使用すると走行振動等により緩んでくる場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該ボルトの上端が前輪タイヤのサイドウォールに接触し、前輪タイヤを損傷させ空気漏れを起こし、最悪の場合、バランスを失い転倒するおそれがある。			

3. 届出者：株式会社矢野特殊自動車

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月17日	2761	車名：アンチコ 型式：ASZ122 他 通称名：-	99	昭和63年1月12日～ 平成11年11月30日
不具合の部位等	車載トレーラの車軸において、車軸伸縮部の摺動部に取り付けられているスライドシューが、車両積み降ろし作業時の車軸の伸縮により摩耗すると、車軸にガタが生じ、そのままの状態で使用を続けると、走行時の振動等により車軸伸縮を固定するロック装置の溶接部に亀裂が入り、最悪の場合、車軸が折損するおそれがある。			

4. 届出者：日立建機株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月17日	2770	車名：TCM 型式：68C 他 通称名：JR300-3	17	平成18年 9月28日～ 平成23年 3月22日
不具合の部位等	<p>① 騒音防止装置において、消音器のエンドプレートに配管を取り付ける部分の強度が不十分なため、原動機の振動により当該取付部に亀裂が入り、消音器のエンドプレートが破損するおそれがある。</p> <p>② 騒音防止装置において、消音器のエンドプレートに取り付けられている配管の蓋が容易に除去できる構造である。</p>			

5. 届出者：ヤンマー株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月21日	2763	車名：ヤンマー 型式：T60A 通称名：YG8	46	平成22年12月16日～ 平成23年 4月26日
不具合の部位等	<p>かじ取り装置において、左右の車輪の動力を断続するためのミッション内部のクラッチの部品同士が噛み込み、クラッチが切れなくなり、かじ取り操作が困難となるおそれがある。</p>			

6. 届出者：ヤンマー株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月21日	2764	車名：ヤンマー 型式：－ 通称名：AE334	1	平成23年 1月 24
不具合の部位等	<p>車わくに補強部材が溶接されていないものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、フレームの一部が破損し、最悪の場合、駆動スプロケットの位置がずれることにより履帯が外れ、走行不能となるおそれがある。</p>			

7. 届出者：三菱ふそうトラック・バス株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月21日	外1761	車名：メルセデス・ベンツ 型式：不明 通称名：－	4	平成19年10月 8日～ 平成19年10月22日
不具合の部位等	<p>連節バスの原動機において、高圧燃料噴射パイプの強度が不足しているため当該パイプに亀裂が入り、燃料が漏れるものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合、火災に至るおそれがある。</p>			

8. 届出者：プジョー・シトロエン・ジャポン株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
6月22日	外1760	車 名：プジョー 型 式：ABA-A75F01 通称名：207SPORTIUM	7	平成22年 7月15日～ 平成22年 7月15日
不具合の部位等	右フロントフェンダー内において、クーラントホースの取り回しを誤ったため、当該ホースがブレーキパイプと接触しているものがある。そのため、そのまま使用を続けると、ブレーキパイプの表面被膜が剥がれ錆耐久性が低下し腐食する場合があります、最悪の場合、ブレーキパイプが損傷し、ブレーキ液が漏れ制動能力が低下するおそれがある。			

9. 届出者：UDトラックス株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
6月28日	外1763	車 名：ボルボ 型 式：BDG-B3RTF1 他 通称名：FH	17	平成22年 5月22日～ 平成22年12月 4日
不具合の部位等	フロントハブにおいて、ホイールボルトに異品が取り付けられているため、使用過程において当該ボルトの固定が不良となり、ホイールボルトの締付けトルクが確保できない場合がある。そのため、そのまま使用を続けると、ハブへの応力が過大になりハブに亀裂が入り、最悪の場合、破断するおそれがある。			

10. 届出者：株式会社ショーシン

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
6月28日	2777	車 名：昭信 型 式：H3 他 通称名：3S-HE640HC 他	40	平成23年 2月17日～ 平成23年 5月13日
不具合の部位等	農業用薬剤散布車の動力伝達装置において、原動機の動力を伝達するプレッシャプレートを取付方法が不適切なため、原動機の動力をクラッチディスクのトーションスプリングにより十分に緩衝できず、クラッチディスクが破損する場合があります。そのため、原動機の動力を伝達できず、走行不能となるおそれがある。			

11. 届出者：株式会社 MV AGUSTA JAPAN

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
6月29日	外1762	車 名：MV AGUSTA 型 式：ZCGF610 通称名：F4-1000	75	平成22年 3月19日～ 平成22年12月16日
不具合の部位等	リヤフレームにおいて、フロントフレームとの接続部付近の強度が不足しているため、走行振動等により当該部分に亀裂が入る場合がある。そのため、そのまま使用を続けると、最悪の場合、リヤフレームが折損するおそれがある。			

1 2. 届出者：日野自動車株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月29日	2776	車名：日野 他 型式：BDG-XZU404X 他 通称名：日野 デュトロ 他	87	平成22年12月14日～ 平成23年 1月19日
不具合の部位等	後輪車軸において、当該車軸に溶接されているスプリングシートの加工が不適切なため、後輪車軸とリーフスプリングを固定しているUボルトが緩む場合がある。そのため、そのまま使用を続けると、リーフスプリングのセンターボルトが折損し、走行安定性を損なうおそれがある。			

1 3. 届出者：日産トレーディング株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月29日	外1764	車名：ルノー 型式：ABA-RK4MC 通称名：ルーテシア 他	11	平成22年11月22日～ 平成22年12月13日
不具合の部位等	原動機において、クランクシャフトのスラストベアリングを誤った向きで取り付けたものがある。そのため、そのまま使用を続けると、原動機の作動時に内部の潤滑が不良となり焼き付きを起こし、最悪の場合、原動機が停止し、再始動ができなくなるおそれがある。			

1 4. 届出者：テナントカンパニー日本支店

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
6月30日	外1765	車名：スーパーS30 型式：－ 通称名：S30	5	平成22年11月10日～ 平成23年 5月 8日
不具合の部位等	かじ取り装置において、ステアリングコラムのセンターシャフト溶接加工が不適切なものがあるため、当該シャフト溶接部が損傷し、センターシャフトが空回りして、かじ取り操作ができなくなるおそれがある。			

【参考】平成23年6月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	23件	16件	7件
輸入車	9件	2件	7件
計	32件	18件	14件